

平成28年1月集中豪雪の検証について

目 次

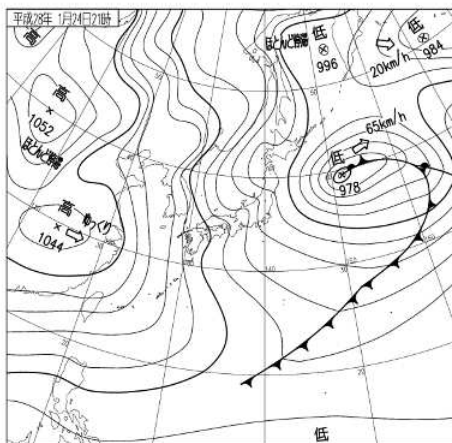
1. 気象概況	1
2. 降雪状況	2
3. 地域の概況	4
4. 各道路管理者の主な対応	5
5. 高速道路の状況	8
6. 一般道路の状況	10
7. 国道116号の対応と交通状況	11
8. 国道8号の除雪状況	12
9. 国道8号の交通障害の発生状況	13
10. 情報収集・情報提供の状況	15
11. ドライバー支援の実施状況	15
12. 流通業者等の意見・要望	16
13. 今後の対応の視点	17
14. 問題点と課題の整理	18

平成28年3月8日

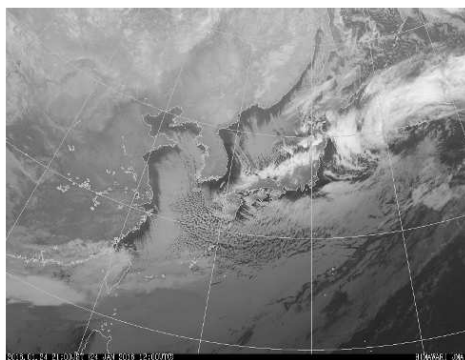
平成28年1月集中豪雪の検証・対策検討会 事務局

1. 気象概況

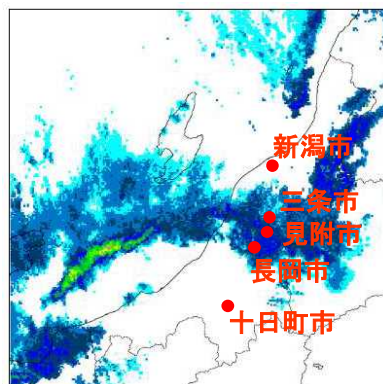
- ① 日本上空に非常に強い寒気が入り、1月24日に北陸地方は冬型の気圧配置となった。
- ② 見附市・長岡市上空には断続的に強い雪雲が流れ込み、広範囲にわたり大雪となった。



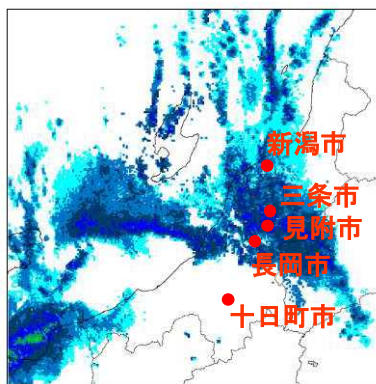
地上天気図 (1月24日21時)
(新潟地方気象台 資料)



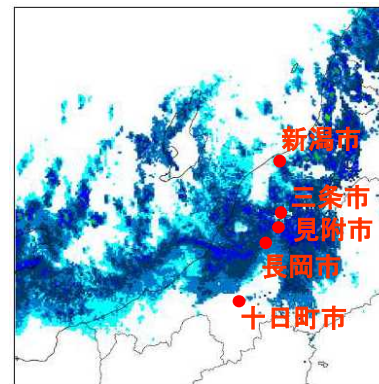
気象衛星赤外画像 (1月24日21時)
(新潟地方気象台 資料)



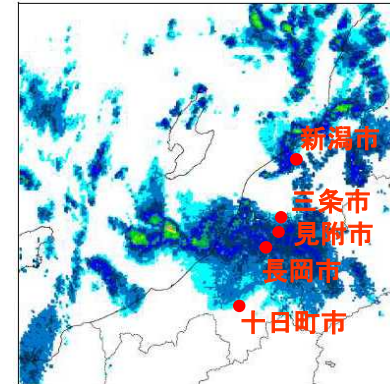
1月24日06時



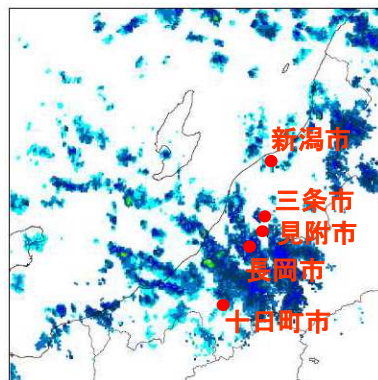
1月24日12時



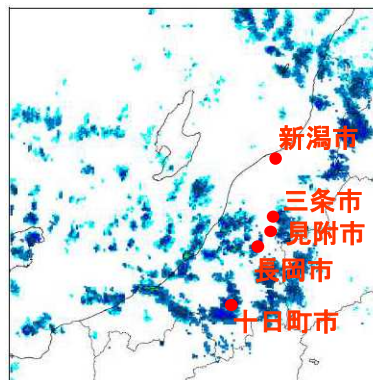
1月24日18時



1月24日24時



1月25日06時



1月25日12時



大雪と雷及び突風に関する 新潟県気象情報 (新潟地方気象台発表)

第4報 (平成28年1月24日 4時45分) 【抜粋】

〔雪の予想〕

北陸地方では、24日から25日にかけて山沿いや山地を中心に大雪となる見込みです。

第5報 (平成28年1月24日17時32分) 【抜粋】

〔雪の予想〕

新潟県では、24日から25日にかけて、大雪となる見込みです。

24日17時から25日9時までに予想される降雪量は、多い所で、

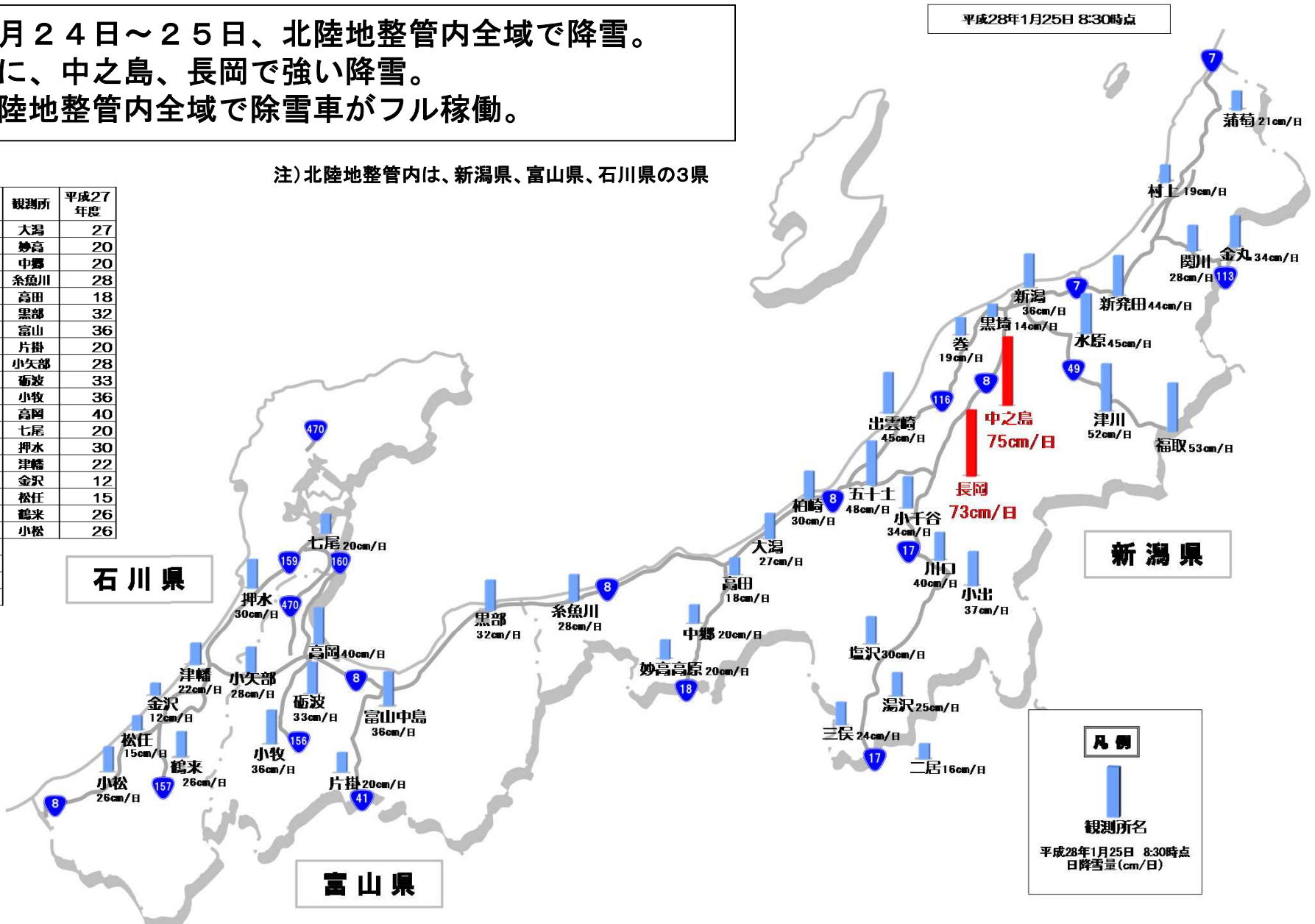
中越 平地 40センチ 山沿い 60センチの見込みです。

2. 降雪状況

- ① 1月24日～25日、北陸地整管内全域で降雪。
- ② 特に、中之島、長岡で強い降雪。
- ③ 北陸地整管内全域で除雪車がフル稼働。

注) 北陸地整管内は、新潟県、富山県、石川県の3県

観測所	平成27年度	観測所	平成27年度
蒲萄	21	大潟	27
村上	19	妙高	20
関川	28	中郷	20
金丸	34	糸魚川	28
新発田	44	高田	18
新潟	36	黒部	32
黒崎	14	富山	36
巻	19	片掛	20
福取	53	小矢部	28
津川	52	砺波	33
水原	45	小牧	36
中之島	75	高岡	40
長岡	73	七尾	20
五十土	48	押水	30
柏崎	30	津幡	22
出雲崎	45	金沢	12
小千谷	34	松任	15
川口	40	鶴来	26
小出	37	小松	26
塩沢	30		
湯沢	25		
三俣	24		
二居	16		



2. 降雪状況

● 気象庁 長岡市長岡観測所

最大積雪深 : 95cm [1月25日]

最大日降雪量 : 69cm [1月24日]

※観測史上4位

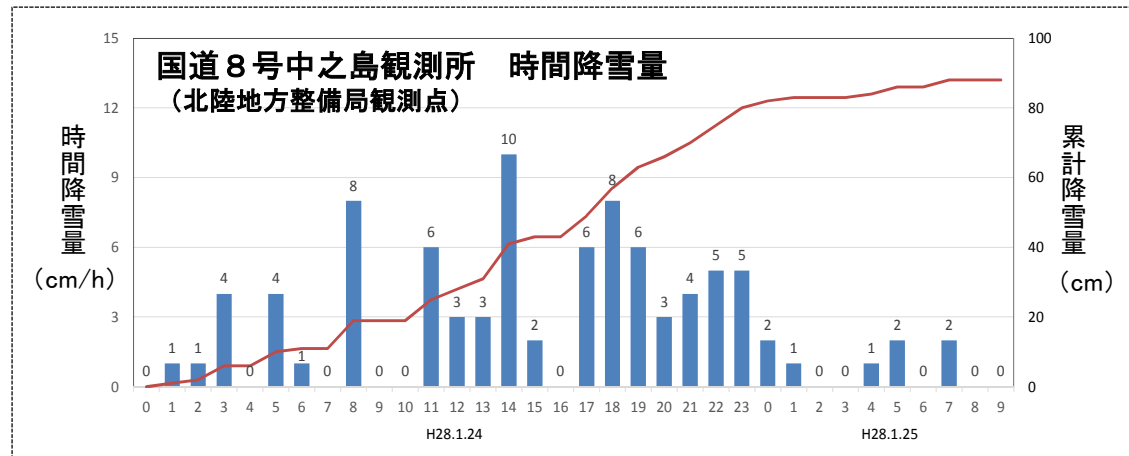
最大時間積雪 : 7cm

● 国道8号 長岡市中之島観測所

最大積雪深 : 105cm [1月25日]

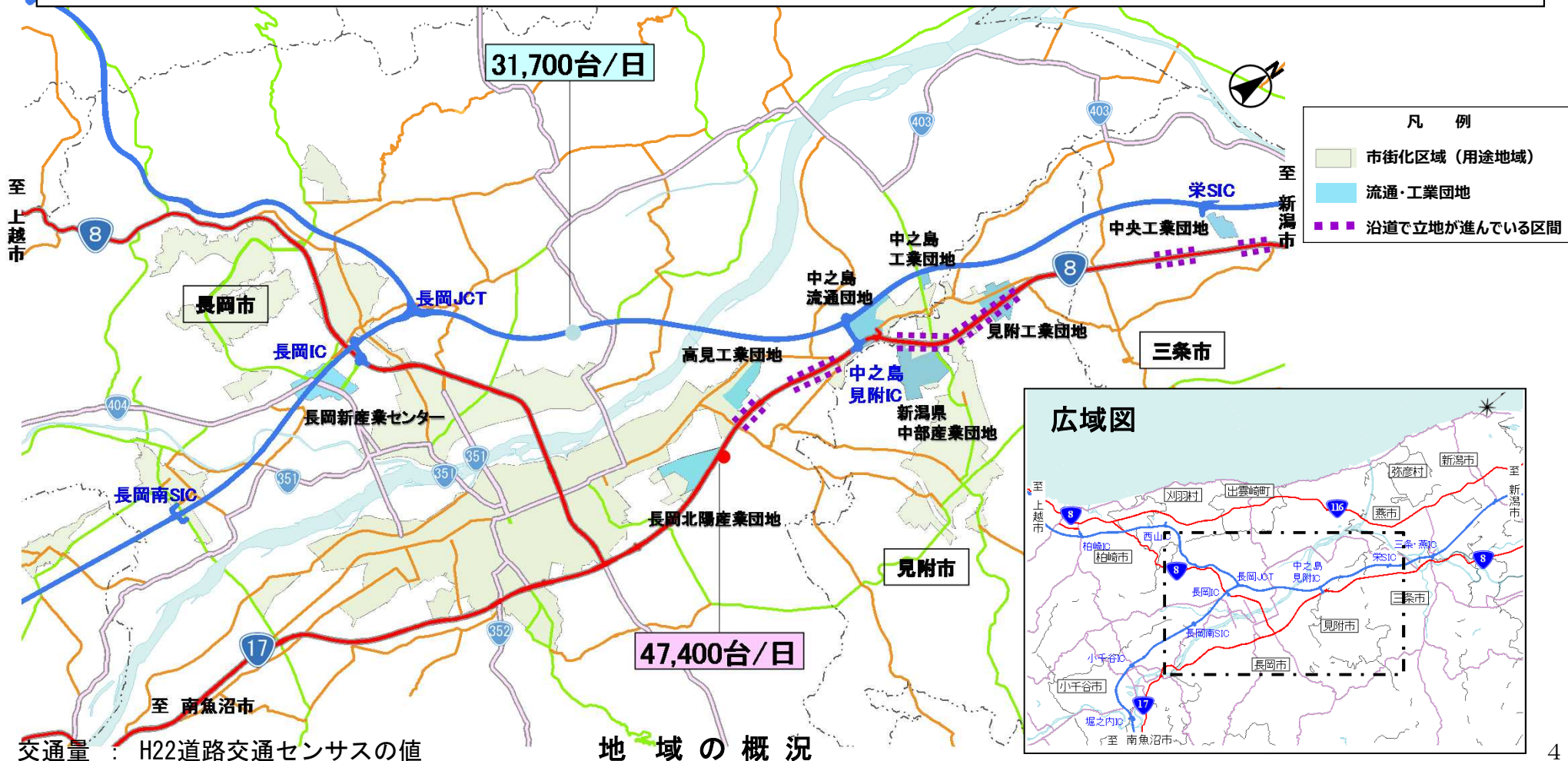
最大24時間降雪量 : 75cm [1月24日~25日] ※観測史上最大

最大時間積雪 : 10cm



3. 地域の概況

- ① 当地域は、北陸自動車道と国道8号が並行している。
- ② 国道8号の長岡市北部から三条市にかけては、沿線に流通・工業団地が集中しているとともに、沿道に多くの企業や商業施設が立地しており、交通量の流入が多い。そのため、通行規制の判断やその実施が難しい区間である。
- ③ 地域外には、広域的な幹線道路として国道116号がある。



4. 各道路管理者の主な対応 【時系列】

(1) 高速道路

- ・ 24日 14:10 高速道路交通警察隊より、視程障害による通行止め要請
- ・ 24日 14:35 北陸道（上・下）柿崎IC～三条燕IC間、関越道（上・下）長岡IC～長岡JCT間通行止め
- ・ 24日 14:35～ 通行止め区間の除雪作業を継続的に実施（除雪作業は1/23 17:35から継続して実施）
- ・ 25日 8:25～ 新潟(管)にロータリー除雪車の応援要請（その後、上越(管)、湯沢(管)に応援要請）
- ・ 25日 16:00 北陸道（上）三条燕IC～中之島見附IC間通行止め解除
- ・ 25日 19:00 残る区間の通行止め解除目標を北陸地方整備局、長岡国道事務所、新潟県へ連絡
- ・ 25日 23:50 北陸道（上）中之島見附IC～長岡IC（上）解除
- ・ 26日 2:50 北陸道（下）長岡IC～三条燕IC間通行止め解除
- ・ 26日 4:50 北陸道（上・下）長岡JCT～柏崎IC間通行止め解除
- ・ 26日 7:00 高速道路無料措置開始
- ・ 27日 4:00 高速道路無料措置終了

(2) 国道8号

- ・ 24日 4:00～ 当該区間（三条市～長岡市）及び隣接区間（長岡市～柏崎市）の除雪開始（除雪車連続稼働）
- ・ 24日 22:30 当該区間で最初のスタック発生（渋滞は発生せず）
- ・ 24日 23:00～ 除雪車によるスタック車両牽引開始 → 以降、計画的な除雪できず
- ・ 25日 2:00 当該区間でスタック車両を要因とした渋滞始まる。CCTVでは、スタック車両発生による一時的な車両停止があるものの、ノロノロ走行が続く状況。一方、他工区及び他事務所は除雪車フル稼働
- ・ 25日 7:00～ 長岡市内及び見附市内で周辺道路も含め面的な渋滞始まる
- ・ 25日 20:30 見附市坂井町～長岡市川崎町を災害対策基本法に基づく区間指定 → 27日9:00廃止
- ・ 25日 20:45 現況調査と除雪の指揮・調整にあたる事務所職員8名(2班)を現地派遣
- ・ 25日 21:00 渋滞中のドライバーへの水、食料（災害用非常食）を市職員と配布
- ・ 25日 21:25 三条市内の障害箇所の状況把握のため、本局職員6名(2班)を現地派遣（現地で片交規制実施）
- ・ 26日 4:20 隣接事務所（新潟国道）よる三条市内の応援除雪開始
- ・ 26日 12:00 北陸道中之島・見附IC出入口区間について、警察とともに通行止めによる集中除雪を実施
- ・ 26日 14:30 県警のヘリコプターに同乗し状況確認を実施。高速道路の無料開放、他工区・他事務所の除雪が一段落したことを踏まえ応援を要請（帰宅ラッシュ後の20:00より集中除雪開始を計画）
- ・ 26日 20:00～ 流入制限による圧雪除去・拡幅除雪を実施（他工区及び他事務所からの応援除雪車40台）
- ・ 27日 4:00 当該区間の集中除雪（圧雪除去・拡幅除雪）終了。

4. 各道路管理者の主な対応 【時系列】

(3) 新潟県管理道路

- ・ 24日 2:00～ 県の除雪出動基準（降雪深10cm）により、管内の道路において順次、除雪開始。
以降、日中、夜間と除雪作業を実施。
- ・ 24日 19:00～
(26日17:00頃まで) 複数の箇所からスタック車発生の情報が入り始め、除雪作業の支障となるスタック車について、
除雪業者へ順次、対処するように指示。
除雪業者は、除雪作業の支障となるスタック車両等（177台）の対処を行う。
- ・ 25日 0:00～ 前日からの除雪作業に引き続き、早朝除雪実施したが、除雪作業の支障となるスタック車両の
対処に時間を要し、除雪作業の進捗が遅れた。
- ・ 25日 9:30～ 長岡国道事務所災害対策室にリエゾン（連絡員）となる職員1名を派遣。（26日も派遣）
- ・ 25日 14:00～ 地域整備部ホームページにて、県管理道路の除雪作業状況や道路状況の情報提供を開始。
併せて、長岡市、見附市、FMながおかに同内容を情報提供開始。
(26日17:30までに、計13回情報提供)
- ・ 26日 17:00頃 県管理道路におけるスタック車両（スタックしたことによる放置車両も含む）の対処が完了。
(管内においてスタック車両等による交通支障箇所が解消)
- ・ 27日 早朝 全除雪業者に対し、主にバス路線を中心に拡幅除雪・圧雪除去を行うよう指示。
除雪業者が点検を行い、拡幅除雪、圧雪除去を実施。

新潟県管理道路の通行止規制状況

路線名	区間	通行止 規制時間	備考
国道 3 5 1 号	長生橋	1/24 22:30 ~ 1/25 5:00	雪庇処理作業
国道 4 0 4 号	フェニックス大橋	1/25 3:00 ~ 1/25 6:00	除雪作業
国道 4 0 3 号	長岡市瓜生 ~ 長岡市大野	1/25 4:00 ~ 1/25 7:20	〃
	長岡市与板町本与板 ~ 長岡市狐興野	1/25 7:00 ~ 1/25 7:20	〃
	長岡市与板南中 ~ 長岡市大野	1/25 11:00 ~ 1/25 16:25	〃
(主)長岡和島線	長岡市堤下 ~ 長岡市小島谷	1/25 6:30 ~ 1/25 11:50	〃
(一)寺泊与板線	長岡市与板南中 ~ 長岡市与板楨原	1/25 0:00 ~ 1/25 9:30	〃
(一)長岡七日市線	長岡市河根川町	1/24 22:00 ~ 1/25 5:00	〃

4. 各道路管理者の主な対応 【時系列】

(3) 長岡市管理道路

- ・ 23日 21:06 暴風雪警報の発令に伴い除雪本部体制を強化（24時間体制）
- ・ 24日 早朝 日中も含めて連続して除雪を実施
- ・ 24日 23:00 通常より約2時間早く除雪を開始、長岡東バイパスの迂回路となる川東農免道路は通行確保したが、高速道路や直轄国道からの交通流入により、市道除雪に多大な支障が発生
- ・ 25日 9:00 長岡市雪害対策本部を設置
- ・ 25日18:00～26日16:00 長岡国道事務所災害対策室にリエゾン1名を派遣
- ・ 25日 早朝～ 市道を中心に交通状況を把握するためのパトロールを実施（6班体制）
- ・ 25日 朝 川西広域農道で吹き溜まりによるスタック車を確認し通行止め 25日17:00頃解除
- ・ 25日 午前～ FMながおか、長岡ケーブルテレビ、ホームページのフェイスブックを活用し、長岡市が持っている高速道路や国県道も含めて道路情報を随時提供
- ・ 25日 朝 東幹線55号線でスタック車を確認し通行止め 25日 15:00頃解除
- ・ 25日 21:00 渋滞中のドライバーへの水、食料（災害非常食）を長岡国道職員と配布
- ・ 25日 午後～ 一部幹線市道でロータリー除雪車による拡幅除雪を開始
- ・ 26日 圧雪除去を実施、幹線市道の拡幅除雪を継続
- ・ 26日 21:00～22:00 国道8号中之島ランプ取付部付近の除雪を応援
- ・ 27日 圧雪除去を継続、一般道も含めロータリー除雪車による拡幅除雪を継続（～31日まで継続実施）

(4) 見附市管理道路

- ・ 24日 8:30 降雪が激しく日中除雪を指示
- ・ 24日 夕方 23:00～早朝にかけての除雪を指示
- ・ 25日～26日 除雪フル稼働。職員3班体制によるパトロールを実施
- ・ 25日 10:30～ 見附市ホームページ、緊急メール（登録者数8,575人）にて情報提供を実施
ホームページ計12回、緊急メール計13回の情報提供を実施
- ・ 26日 15:00 国道8号の今町交差点においてスタック車牽引と除雪に協力
応援：除雪車1台 スタック車（大型車）2台を牽引
- ・ 26日 17:30 市道・上新田市野坪線（上新田南）において、集中除雪のため通行止めを実施（交通規制は市職員12名で対応）
26日22:30解除
- ・ 26日 22:00 国道8号の上新田南交差点（市道・上新田18号線）において見附警察署とともにスタック車の牽引と除雪に協力
応援：除雪車1台 スタック車（大型車）3台を牽引

5. 高速道路の状況 【広域・1月24日～26日】

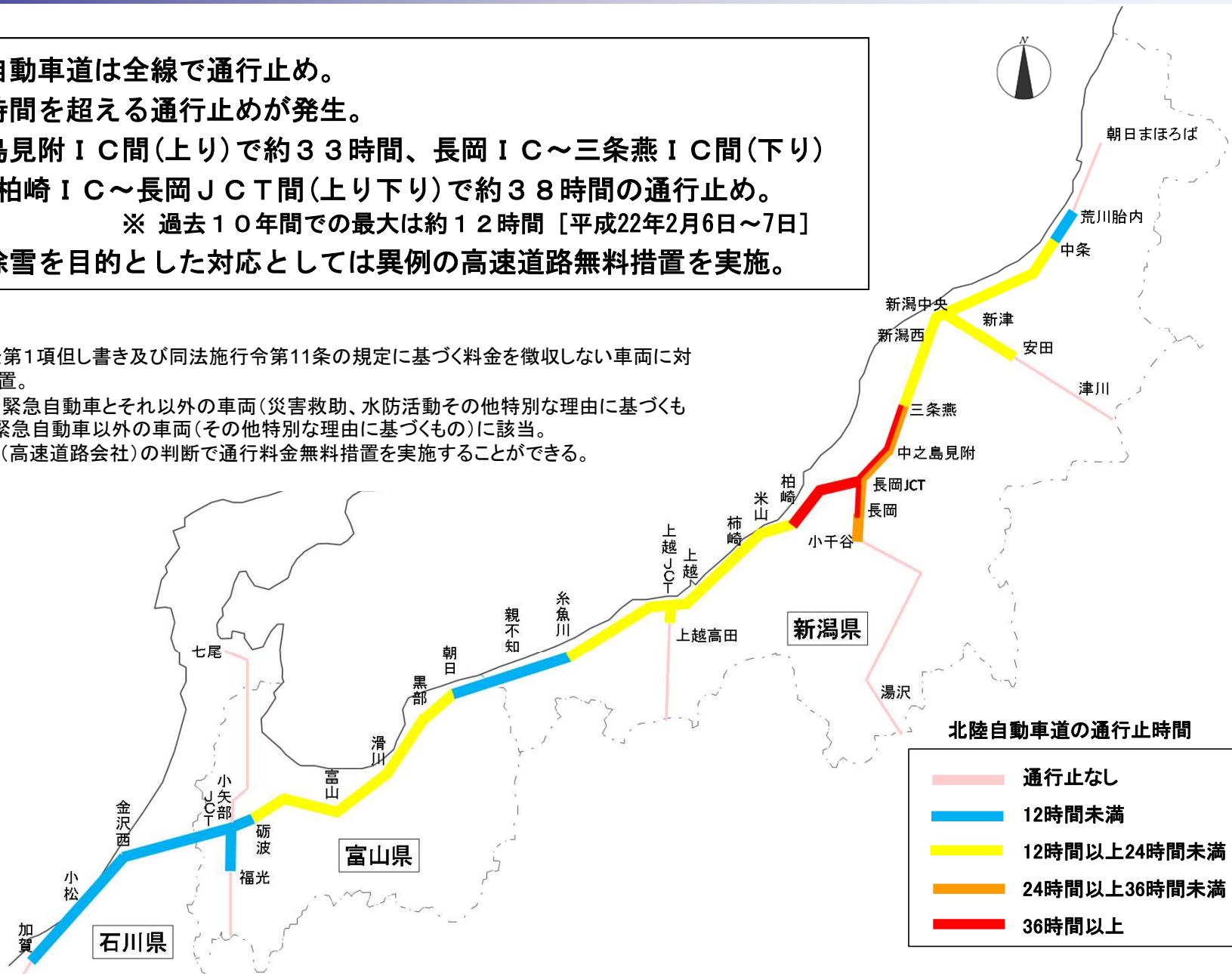
- ① 北陸地方の北陸自動車道は全線で通行止め。
- ② 中越地域で24時間を超える通行止めが発生。
- ③ 長岡IC～中之島見附IC間(上り)で約33時間、長岡IC～三条燕IC間(下り)で約36時間、柏崎IC～長岡JCT間(上り下り)で約38時間の通行止め。
※ 過去10年間での最大は約12時間 [平成22年2月6日～7日]
- ④ 一般国道の集中除雪を目的とした対応としては異例の高速道路無料措置を実施。

【高速道路の無料措置】

道路整備特別措置法第24条第1項但し書き及び同法施行令第11条の規定に基づく料金を徴収しない車両に対して実施する通行料金無料措置。

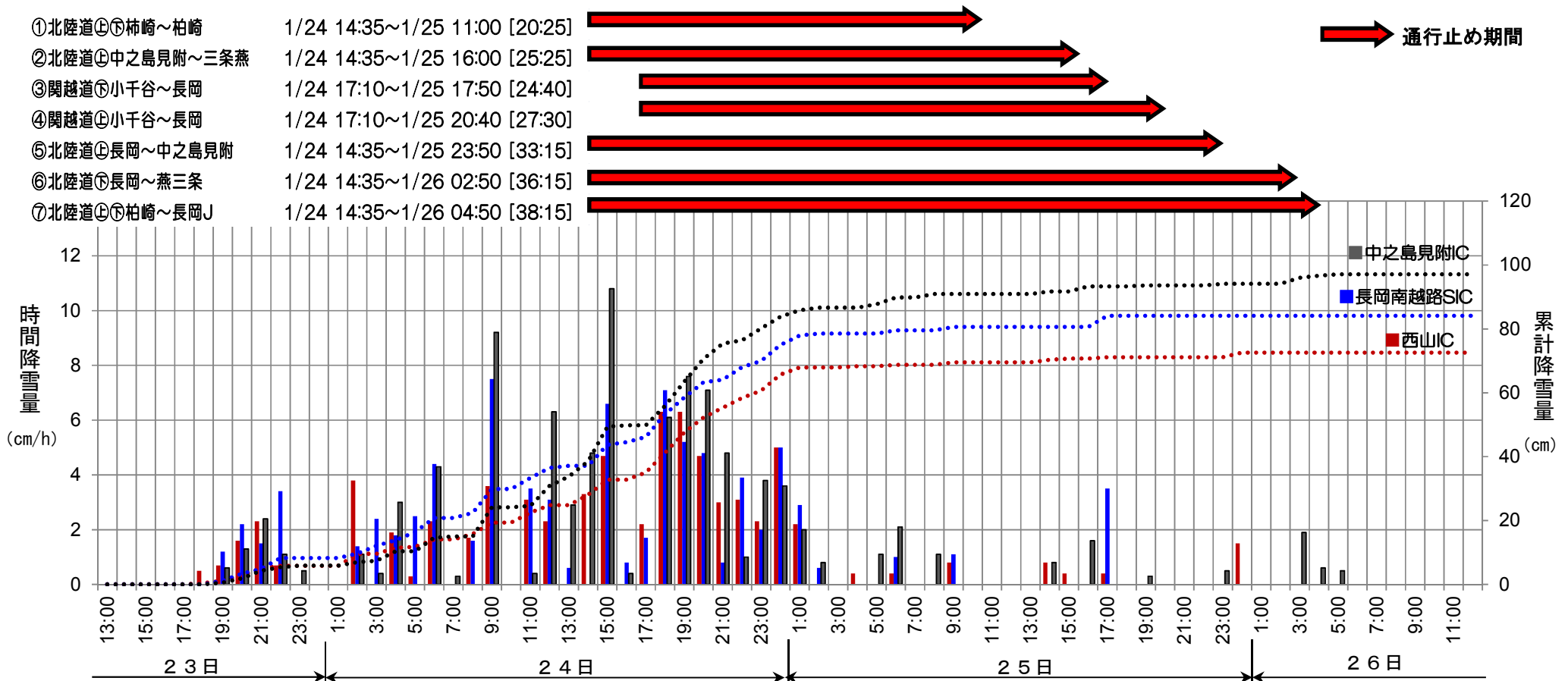
料金を徴収しない車両には、緊急自動車とそれ以外の車両(災害救助、水防活動その他特別な理由に基づくもの)の2種類があり、今回は、緊急自動車以外の車両(その他特別な理由に基づくもの)に該当。

このような場合、道路管理者(高速道路会社)の判断で通行料金無料措置を実施することができる。



5. 高速道路の状況 【中越地区・1月24日～26日】

- ① 事故の多発と視界不良により、北陸道・柿崎 I C～三条燕 I C間を24日14:35に通行止め。
- ② 通行止区間全域で異常降雪量を記録[中之島 約90cm、長岡 約80cm、三条・西山 約70cm]
- ③ 異常降雪により、長岡 I Cと中之島見附 I Cではランプ除雪や国道8号の渋滞によるUターン処理で本線除雪作業に時間を要した。(通常 除雪車の I C間往復は2時間前後に対し+2～3時間)
- ④ 長岡 I C～三条燕 I C間(27.6km)では、隣接管理事務所からの応援6台を含め計8台のロータリー除雪車を投入。

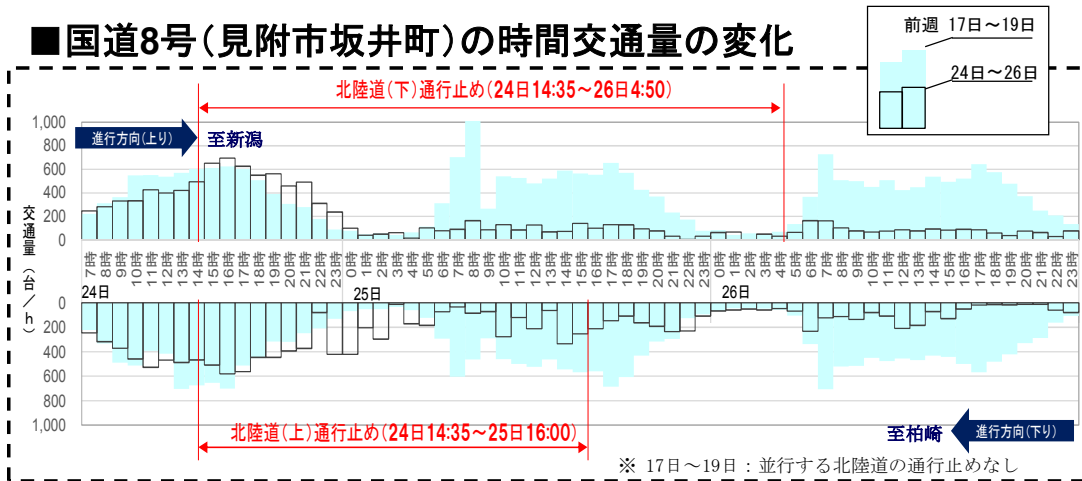


高速道路の降雪と通行止め状況

6. 一般道路の状況

- ① 各所で交通障害が発生。交通渋滞は面的に発生。
- ② 国道8号は25日の午前2時頃から中之島見附IC付近の見附大橋を先頭に交通渋滞が始まる。

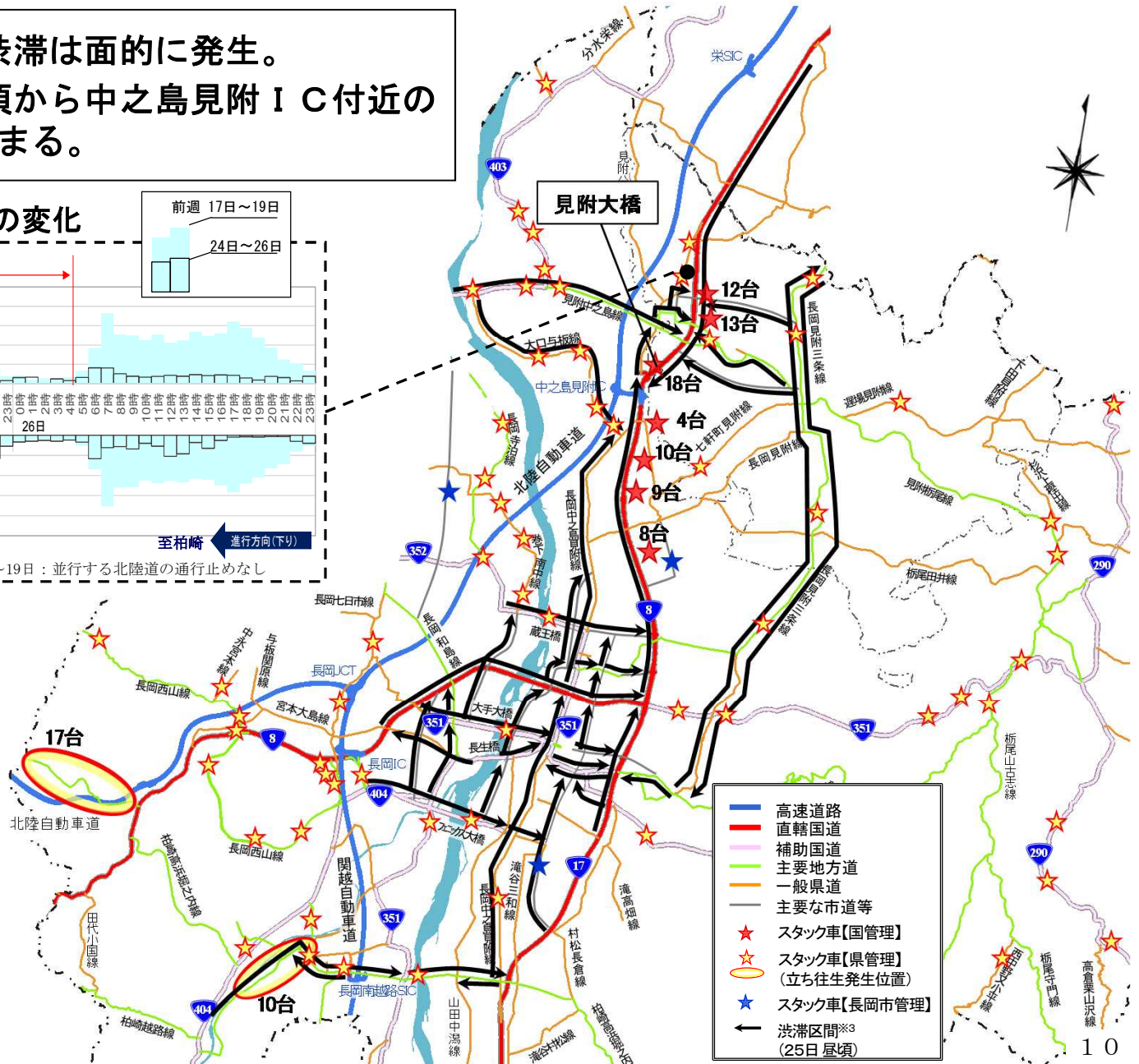
■ 国道8号(見附市坂井町)の時間交通量の変化



スタック車数※1

- ① 国道8号 74台
(大型車58台、小型車16台)
- ② 県管理道路 177台※2
(大型車52台、小型車125台)
- ③ 長岡市管理道路 6台※2
(大型車3台、小型車3台)

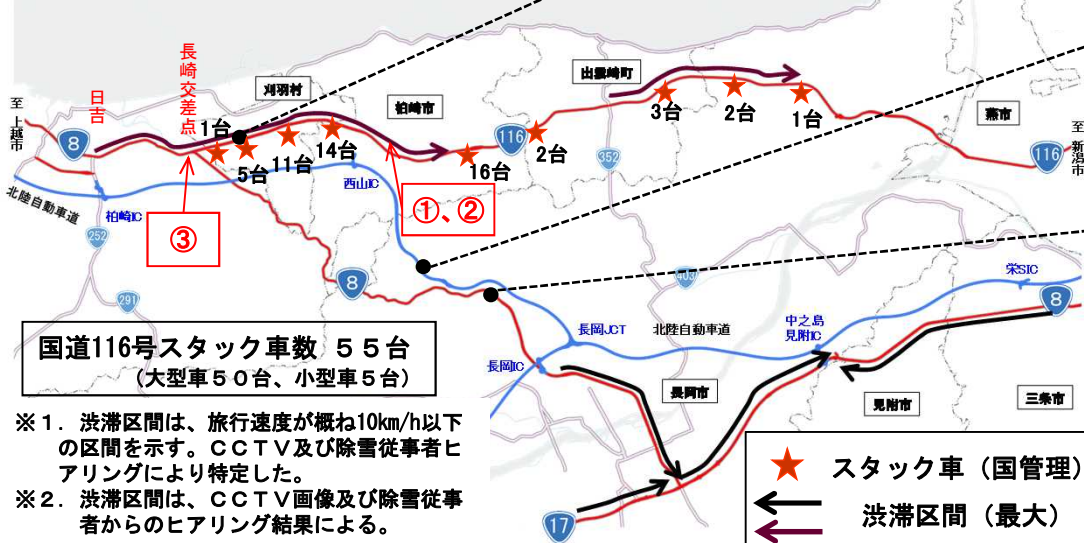
- ※1. スタック車は、除雪車による牽引等除雪従事者による対処を必要とした立ち往生車を示す。
(国道8号のスタック車数には見附市除雪車の応援による牽引の5台を含む)
- ※2. 当時の記録や除雪従事者からのヒアリングに基づく台数。
- ※3. 渋滞区間は、旅行速度が概ね10km/h以下の区間を関係者ヒアリング及びETC2.0データから抽出。



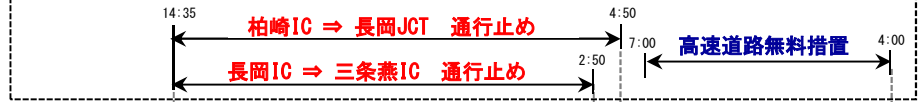
7. 国道116号の対応と交通状況

- ① 高速道路の通行止めにより国道116号の交通量が大幅増加。
(それにより24日夜に国道116号でスタック車が多発し、交通渋滞が発生)
- ② 25日の朝に国道116号の渋滞が国道8号まで伸び、長岡方面に進めない状況となる。(長崎交差点で交通ストップ)
- ③ 国道116号の早期交通確保を図るため、25日10時に災対法区間指定。12時から長崎交差点で国道116号への流入制限。
- ④ 流入制限により国道8号は渋滞解消し長岡方面の流れ復活。
- ⑤ 流入制限を25日24時に終了し、翌26日7時までに国道116号の通行障害を解消。
- ⑥ 高速道路は、26日2時50分に長岡IC⇒三条燕IC間、4時50分に柏崎IC⇒長岡JCT間の通行止めが解除。更に、7時から無料通行措置を開始。
- ⑦ 国道116号の早期の交通確保と高速道路の通行止め解除等により、国道8号の負荷が軽減され、26日に国道8号の集中除雪を実施。

※ 図・グラフ中の 内数字は枠内文章番号に該当

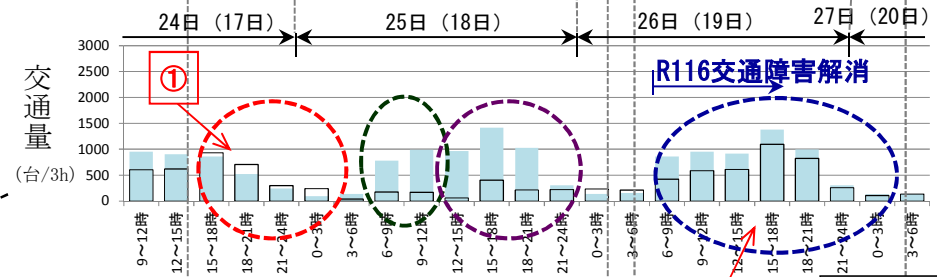


高速道路の通行止め等状況

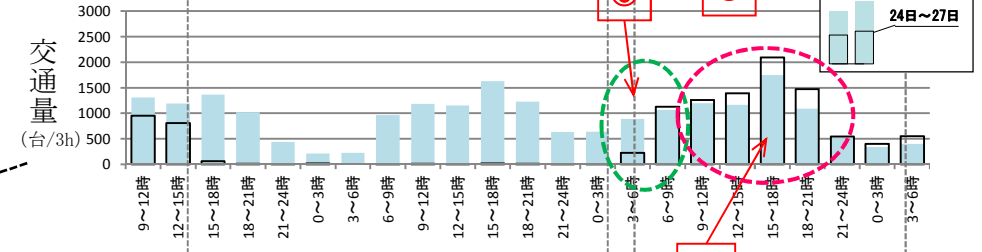


■ 国道116号の対応経緯・交通量 (刈羽村刈羽)

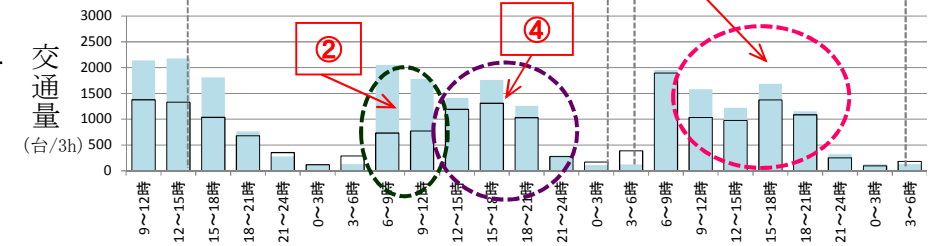
事象	1/24 (日)				1/25 (月)				1/26 (火)				1/27 (水)			
	15	18	21	24	3	6	9	12	15	18	21	24	3	6	9	12
災対法指定																
応援除雪・集中除雪																



■ 北陸道の交通量 (西山IC～長岡JCT)



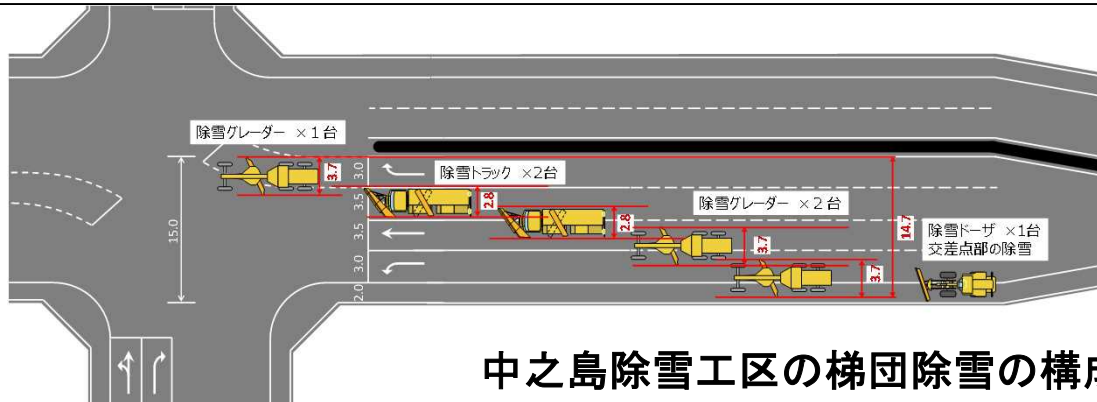
■ 国道8号の対応経緯・交通量 (長岡市宮本)



事象	1/24 (日)				1/25 (月)				1/26 (火)				1/27 (水)			
	15	18	21	24	3	6	9	12	15	18	21	24	3	6	9	12
災対法指定																
応援除雪・集中除雪																

8. 国道8号の除雪状況

- ① 中之島除雪工区は6台編成の1梯団。約19km(往復38km)を1回あたり約3時間で除雪。
- ② 24日は朝4時から梯団除雪を開始し、途中、整備及び給油を行いつつ4回の梯団除雪を実施。
- ③ 4回目の梯団除雪中に最初のスタック車が発生し、スタック車の処理を行いつつ除雪を実施。
- ④ 25日以降は、スタック車が多発しその処理を優先するため、梯団を組まず各除雪車が単独でスタック車の処理を行いつつ路面の圧雪除去を進めるが、スタック車多発に伴う渋滞により作業効率が大幅に低下。(計画的な除雪作業ができず)
- ⑤ 26日未明から、隣接事務所及び隣接工区からの応援除雪を実施し、午後には中之島見附IC周辺を通行止めにして集中除雪を実施。
- ⑥ 26日夜から27日未明にかけて、隣接事務所及び他工区から除雪車を集結し集中除雪(圧雪除去・拡幅除雪)を実施。(応援除雪車40台を含む計46台)



中之島除雪工区の梯団除雪の構成 (6台体制)

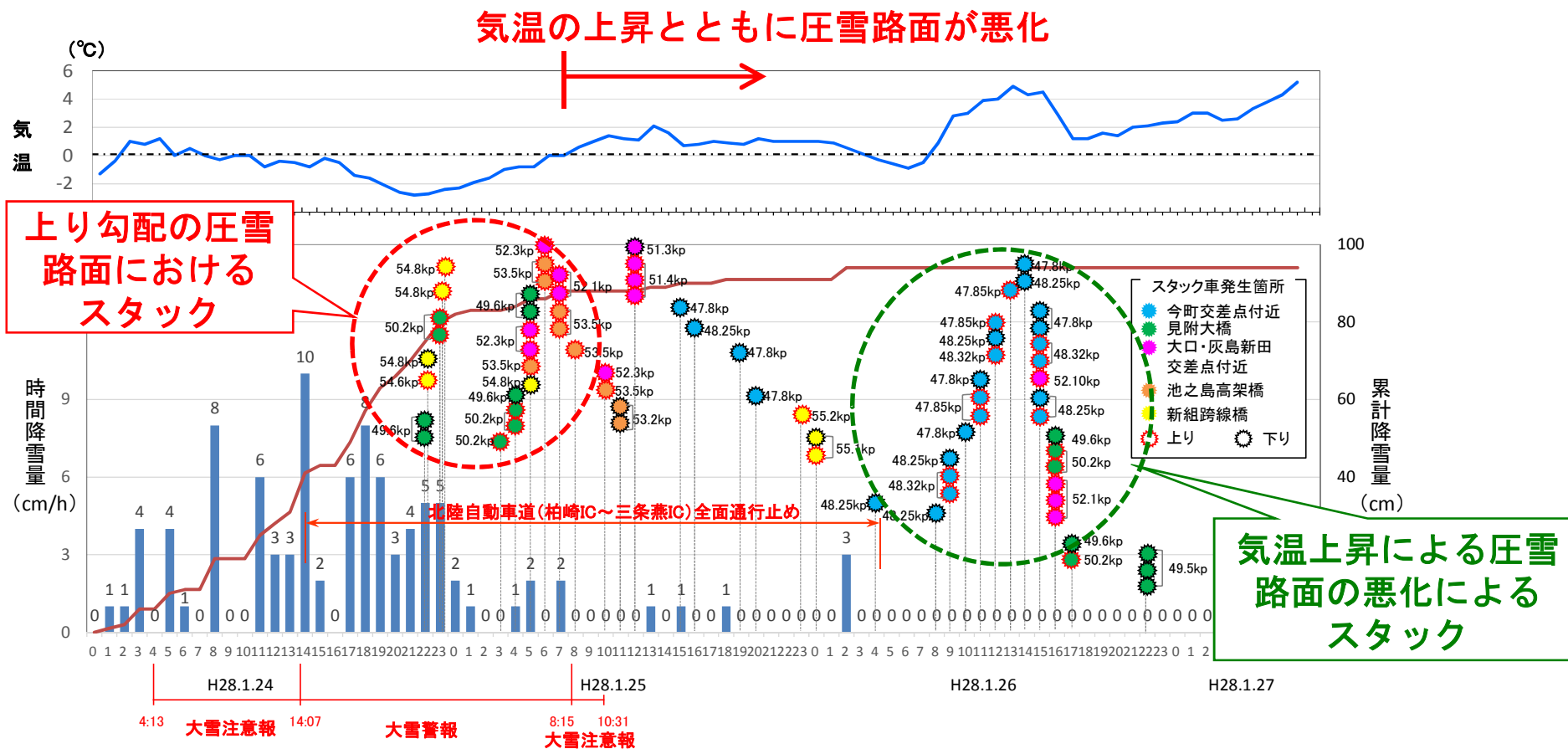
除雪の実施状況

除雪工区	1月24日				1月25日				1月26日				1月27日				
	3	6	9	12	15	18	21	24	3	6	9	12	15	18	21	24	3
中之島工区	1梯団				1梯団・ロ※1				単独6台・ロ				集中除雪(2台)		集中除雪(6台)		
応援除雪	整備※2				整備・給油				スタック処理+除雪				新潟国道(6台)		長岡工区(1台) 小出工区(4台) 集中除雪(総計40台※3)		

- ※1. ロは、ロータリー除雪車
- ※2. 整備：着雪除去、チェーン・エッジ等の点検・交換
- ※3. 除雪応援：
 - 新潟国道 8台
 - 高田河川国道 2台
 - 長岡国道その他工区 30台

9. 国道8号の交通障害の発生状況 【時系列】

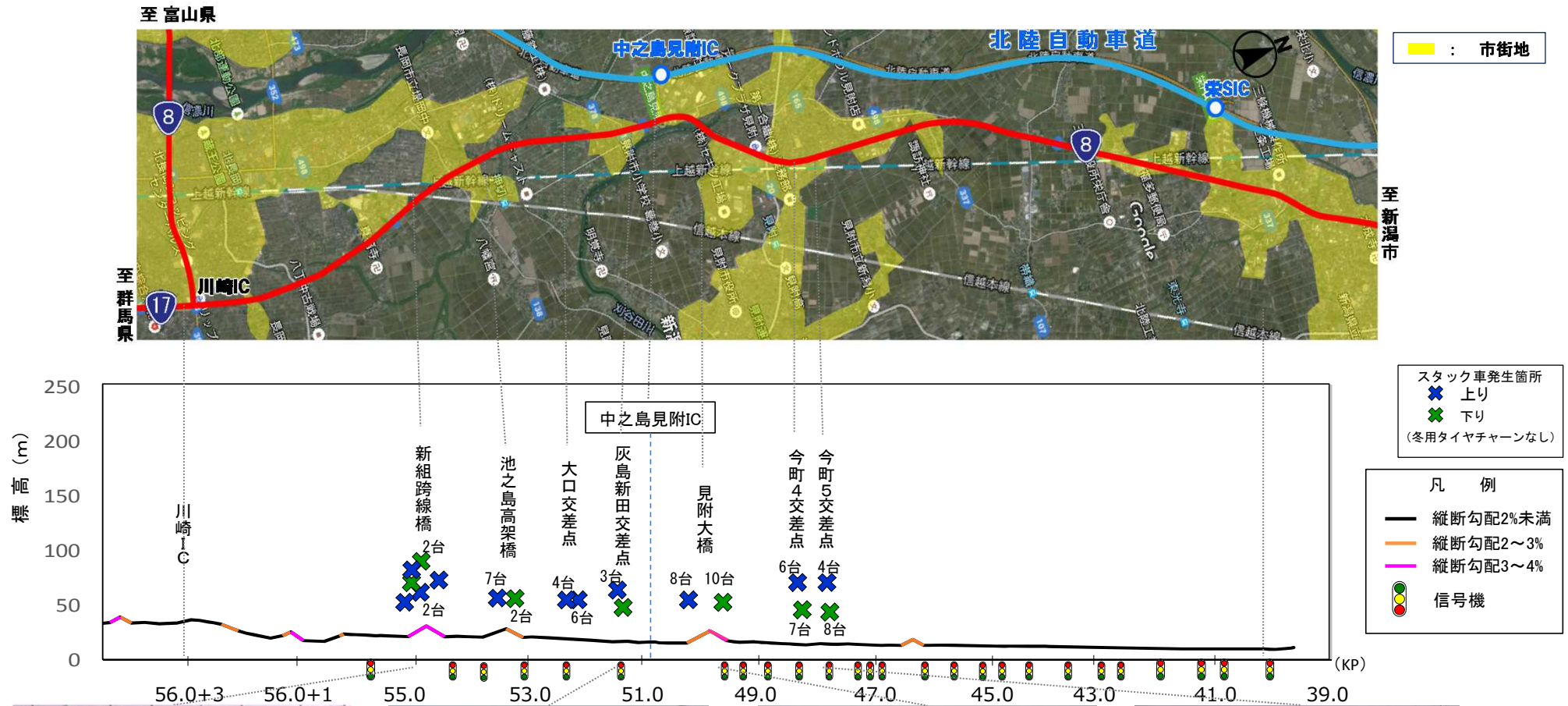
- ① 24日深夜から25日未明にかけては上り勾配の圧雪路面においてスタック車が発生。
- ② スタック車による渋滞と除雪車がスタック処理を優先したため路面の圧雪除去が進まず。
- ③ その後、気温上昇により圧雪路面が悪化し、さらにスタック車が増加。



中之島除雪工区の気象状況とスタック車の発生

降雪量：国道8号 中之島観測所

9. 国道8号の交通障害の発生状況 【発生場所】



長岡市新組跨線橋 (25日12:40頃)



長岡市灰島新田付近 (26日12:00頃)



見附市上新田町(見附大橋) (25日12:00頃)



見附市今町 (25日7:30頃)

10. 情報収集・情報提供の状況

(1) 長岡国道事務所

- ① CCTV及び除雪業者からの報告による状況把握。現地調査班の派遣（事務所2班、本局2班）
- ② 道路情報板による情報提供（障害車あり、高速道路無料措置、除雪のため通行止め）（渋滞情報は提供せず）
- ③ 災害対策基本法の区間指定、高速道路無料措置、通行止めによる集中除雪の実施を記者発表
- ④ 事務所ホームページにてライブカメラの道路状況画像を提供

(2) 長岡地域振興局

- ① 道路利用者や県警をはじめとする関係機関からの通報による情報の収集
- ② 長岡国道事務所災害対策室のリエゾンから国道8号の情報を収集
- ③ 25日14:00から地域整備部ホームページにて交通情報を提供（26日17:30までに計13回情報提供）
上記と併せて、長岡市、見附市、FMながおかに同内容を情報提供

(3) 長岡市

- ① 除雪業者からの報告、道路利用者からの情報提供、長岡国道事務所災害対策室のリエゾン、及び25日からのパトロール（6班）により情報を収集
- ② 25日午前からFMながおか、長岡ケーブルテレビ、ホームページのフェイスブックを活用し、長岡市が持っている高速道路や県道も含めて道路情報を随時提供

(4) 見附市

- ① 除雪業者からの報告、道路利用者からの情報提供、及び25日からのパトロール（3班体制）により情報を収集
- ② 25日10:30から、見附市ホームページ、緊急メール（登録者数8,575人）にて情報提供を実施
ホームページ計12回、緊急メール計13回の情報提供を実施
- ③ パトロールによる情報に基づき長岡及び三条方面への迂回路情報も発信。ただし、長岡市域及び三条市域についての渋滞情報は考慮できず

11. ドライバー支援の実施状況

- ① 国と市が連携して非常食（栄養調整食品）と水（ミネラルウォーター）約1,000食分を配布（24日、25日）
- ② 車が赤信号で停止しているタイミングで配布（車が動いている時は未配布）

12. 流通業者等の意見・要望

- ・ 今後の情報提供の対応策を検討するにあたり、流通、消防・救急、公共交通等に携わる企業・団体の意見・要望を聴取。

ヒアリング実施日	対象機関	対象者
2月18日、19日	流通業者	新潟県トラック協会長岡支部 長岡新産業センター卸事業協同組合 中之島流通団地の企業（1社）
2月19日、22日	消防本部	長岡市、見附市
2月22日	バス事業者	地元バス事業者
2月22日	タクシー事業者	地元タクシー協会

【流通業者】

- ① 現在の状況がどうなっているのかわからない。関係機関の情報を集約し、わかりやすく発信して欲しい。
- ② 長岡防災ホームページで配信登録できる「長岡市防災気象情報メール」を活用できないか。
- ③ 事前情報や見込み情報が欲しい。「どこがダメか、その原因」だけでも有効。「目処が立たない」場合もその旨。
- ④ 刻々と変化する道路状況に対応するためにはリアルタイムの情報が必要。ライブカメラの情報が少ない。国道などのライブカメラを増やし確認できるようにして欲しい。ヘリの空撮画像もあれば役立つ。
- ⑤ 津波情報のようにテレビで常に、どこが渋滞しているか視覚的に分かるようにして欲しい。
- ⑥ トラックが雪国に入るときはチェーンの携行が必須ということをもっと啓発すべき。

【バス事業者】

- ① どういう理由で止まっているのか、どれくらい時間が掛かるのかわからず、運行再開の目処が立たない。
- ② ライブカメラ画像がHPに出ているが、県市道も含めてもっと多くの箇所がみられると良い。
- ③ 何時に除雪が終わって、何時くらいから渋滞が解消するのか知りたい。

【タクシー事業者】

- ① 物理的に通れない場所は教えて欲しい。
- ② 国道以外の道路も道路情報板で交通情報を提供して欲しい。
- ③ ライブカメラでもっと他も見られたら良い。
- ④ 情報を知りたいが、なかなかたどり着けない。

【消防】

- ① 集約された情報よりもリアルタイムな情報が有効。ライブカメラをリアルタイムに数多く見られると良い。
- ② 「通行止めの解除＝渋滞の解消」ではない、渋滞情報が必要。
- ③ 「通れない場所」と「その原因」が分かると判断しやすい。

13. 今後の対応の視点

今回の状況を踏まえ、今後の対応について以下の4つの視点で検討する。

(今後の対応の視点)

車両流入が避けられない市街地部での除雪体制・除雪方法

住民、ドライバー、企業への除雪状況等の情報提供と
不要不急の外出を控える呼びかけ

並行する高速道路の早期交通解放

長時間渋滞が発生した際のドライバー支援

14. 問題点と課題の整理

車両流入が避けられない市街地での除雪体制・除雪方法

問題点

- ・ スタック車を要因として渋滞が発生し除雪作業が進まず
- ・ 除雪車がスタック処理に追われ除雪作業の効率が大幅に低下
- ・ 市街地部では沿道状況等から車両の通行止めや流入抑制が困難
- ・ 広範囲で多くの降雪があり他工区からの応援が困難
- ・ 国道8号を中心とする交通渋滞を回避する大型車が、普段流入しない県市道管理道路へ流入し、各地での渋滞の要因となった

課題(対応方針)

- ・ スタック車を発生させないための事前対策
- ・ 除雪体制の強化と異常降雪時の除雪方法の改善
- ・ 市街地部及び渋滞時における集中除雪方法の検討
- ・ 異常降雪時の除雪支援体制の強化
- ・ 除雪・スタック車移動における関係機関の連携・協力
- ・ 大型車の流入規制と交通渋滞時の迂回路設定
- ・ 渋滞部における流入規制・交通誘導の強化
- ・ 異常降雪を想定した行動計画(タイムライン)の策定

14. 問題点と課題の整理

住民、ドライバー、企業への除雪状況等の情報提供と 不要不急の外出を控える呼びかけ

問題点

- ・ 交通障害・交通状況に係るリアルタイムな全容の把握が不十分
- ・ 目先の対応に追われ利用者への情報提供が不十分
- ・ 各機関がそれぞれバラバラに情報発信
- ・ 情報提供不足が利用者の混乱を助長し不安を招いた
- ・ 情報提供媒体の所在が道路利用者に分かりづらい



課題
(対応方針)

- ・ 関係機関が連携した情報収集体制の強化
- ・ 情報連絡本部による情報の一元化と定時発信
- ・ 住民・ドライバー・企業等が求める情報を迅速に提供
- ・ 各種媒体の特性に応じた情報提供の実施と媒体の周知
- ・ 不要不急の外出を控える呼びかけ等行動抑制情報の提供

14. 問題点と課題の整理

並行する高速道路の早期交通開放

問題点

- ・ 異常な降雪量では、現状の除雪体制では限界（応援が必須）
- ・ 一般道の渋滞もあり、ICランプ部の除雪作業に時間を要した



課題
(対応方針)

- ・ 除雪車の機能強化及び増設
- ・ ランプ部の散水消雪の設置（長岡IC, 中之島見附IC）
- ・ 異常降雪時の除雪支援体制の強化
- ・ 除雪における関係機関の連携・協力

長時間渋滞が発生した際のドライバー支援

問題点

- ・ 支援に対する事前準備が不十分
- ・ 車が動いている時は配布が困難



課題
(対応方針)

ドライバー支援体制の明確化
と事前準備による各種支援策